

## 社会資本総合整備計画評価審議資料【道路建設課】

### ○計画の名称

- ①「岐阜・滋賀交流圏域における観光振興による広域的地域活性化計画」
  - ・説明資料（スライド） . . . p. 1～6
  - ・社会資本総合整備計画事後評価書 . . . p. 7～12
  
- ②「飛越交流圏域活性化計画」
  - ・説明資料（スライド） . . . p. 13～18
  - ・社会資本総合整備計画事後評価書 . . . p. 19～23
  
- ③「愛知岐阜長野における広域的産業・物流活性化計画」
  - ・説明資料（スライド） . . . p. 24～29
  - ・社会資本総合整備計画事後評価書 . . . p. 30～35



# 事後評価 社会資本総合整備計画

## 岐阜・滋賀交流圏域における 観光振興による広域的地域活性化計画

 県土整備部道路建設課  
令和5年2月6日

1

### 社会資本整備総合交付金について



社会資本整備総合交付金(略称:社総金)

社会資本総合整備計画の策定

- ・地域が抱える政策課題を地方公共団体自ら抽出
- ・課題に対して3～5年間で達成することを目標とする定量的な指標を設定
- ・目標を達成するために必要な事業箇所を選定
- ・自主的に整備計画の妥当性等を評価した後、計画を国土交通大臣に提出

事業実施(3～5年)

事後評価

#### 【評価事項】

- ①事業の進捗状況
- ②事業効果の発現状況
- ③成果目標の実現状況
- ④今後の方針



- ・岐阜県事業評価監視委員会への意見聴取
- ・事後評価の結果の公表、国土交通大臣への報告

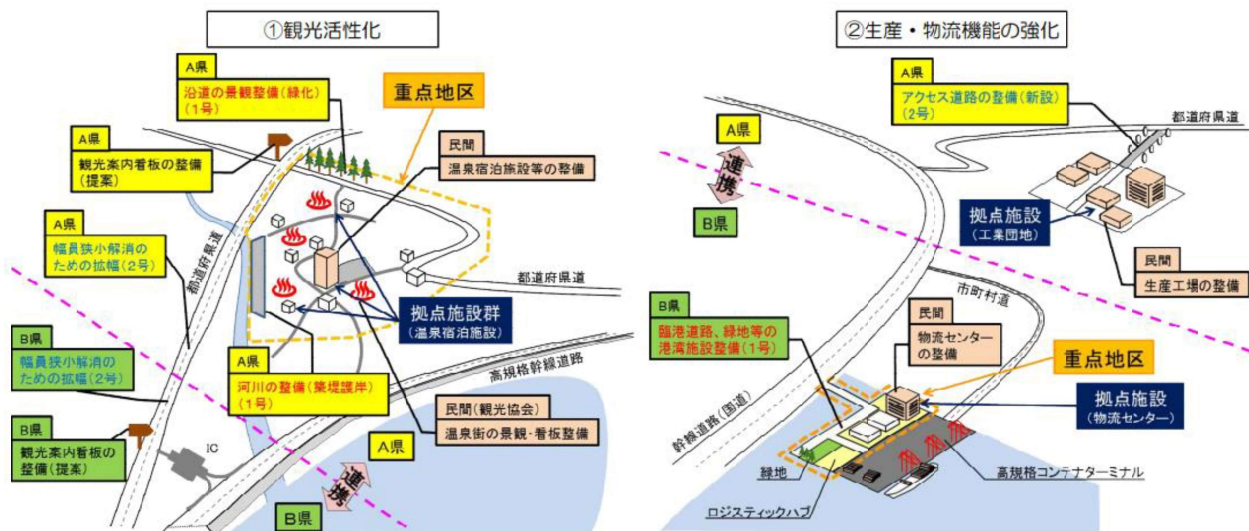
2

## 事業の趣旨

広域にわたる人の往来又は物資の流通を活発にする民間等の活動を通じて地域を活性化することを目的に、基盤整備事業等をタイミング良く実施するための事業

## 対象事業

- ・重点地区内における事業で、拠点施設の整備に関連して一体的に実施することが必要な事業
- ・拠点施設で行われる広域的特定活動に伴う人の往来又は物資の流通に対応するために必要な事業



3

## 本計画の概要

### ■ 計画名

岐阜・滋賀交流圏域における観光振興による広域的な地域活性化計画

### ■ 計画の期間

平成27年度～令和元年度(5年間)

### ■ 計画の対象

道路整備事業(現道拡幅、バイパス)

### ■ 計画の目標

各地の主要拠点を結ぶアクセス道路の整備や、インターチェンジ周辺地域の交通機能の強化等、広域的な地域の活性化に資する事業を推進する。

### ■ 計画の成果目標

岐阜県(岐阜・西濃地域)と滋賀県(湖北地域)の観光客数増加  
→具体的な成果目標

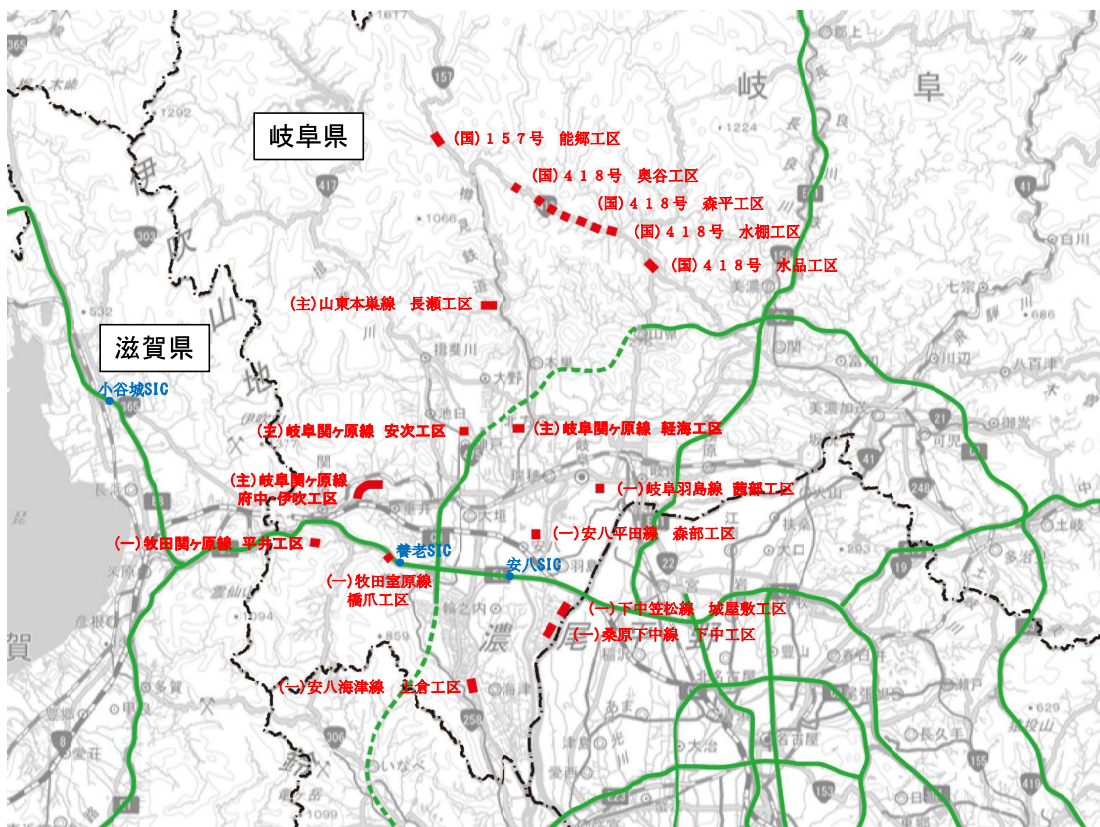
1. 岐阜県(岐阜・西濃地域)と滋賀県(湖北地域)における観光客数  
H26:2,398万人→R1:2,819万人(421万人増)
2. 岐阜県岐阜・西濃地域における観光客数  
H26:1,531万人→R1:1,900万人(369万人増)

## ■事業進捗状況

事業箇所	整備箇所	令和元年度まで(計画期間内)に完了	令和4年度内完成予定	現在整備中箇所
(国)157号 能郷工区	本巣市			○
(国)418号 水品工区	山県市	R1		
(国)418号 森平工区	山県市	R1		
(国)418号 水棚工区	山県市			○
(国)418号 奥谷工区	本巣市	H30		
(主)山東本巣線 長瀬工区	揖斐川町			○
(主)岐阜関ヶ原線 軽海工区	本巣市	H29		
(主)岐阜関ヶ原線 府中・伊吹工区	関ヶ原町			○
(主)岐阜関ヶ原線 安次工区	神戸町	H28		
(主)関本巣線 三輪工区	岐阜市	H29		
(一)岐阜羽島線 茜部工区	岐阜市	H31		
(一)桑原下中線 下中工区	羽島市	H30		
(一)下中笠松線 城屋敷工区	羽島市	H30		
(一)安八平田線 森部工区	安八町			○
(一)安八海津線 土倉工区	海津市			○
(一)牧田室原線 橋爪工区	養老町			○
(一)牧田関ヶ原線 平井工区	関ヶ原町	H28		
合計	17箇所	10箇所	0箇所	7箇所

5

## 事業箇所図



6

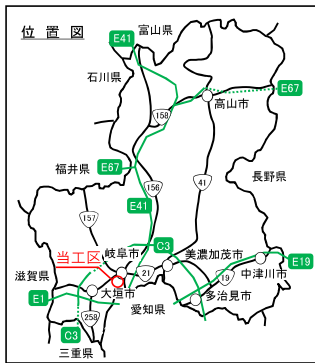
# 主な事業箇所(事業効果の発現状況(例))

## (一)岐阜羽島線 <sup>あかなべ</sup> 西部工区

- 整備箇所：岐阜市茜部大川～  
                  茜部野瀬
- 事業内容：現道拡幅 L=740m
- 完 成：平成29年度

### <事業の目的>

◎東海道新幹線岐阜羽島駅、  
名神高速道路岐阜羽島ICと  
岐阜市中心部へのアクセス強化



### ○着手前の状況

写真①



### ○現在の状況

写真①



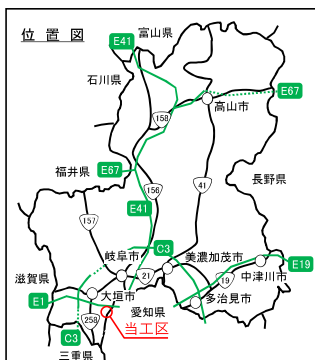
# 主な事業箇所(事業効果の発現状況(例))

## (一)下中笠松線 <sup>しろやしき</sup> 城屋敷工区

- 整備箇所：羽島市下中町城屋敷
- 事業内容：現道拡幅 L=300m
- 完 成：平成30年度

### <事業の目的>

◎観光拠点から岐阜市内および  
名神高速道路岐阜羽島ICへの  
時間短縮



### ○着手前の状況

写真①



### ○現在の状況

写真②





### 【考察】

- ・ 限られた予算の中で優先順位をつけながら事業をすすめたことで一定の成果が発現されているものの、目標達成のためにはアフターコロナを見据え、継続して事業を進める必要がある。
- ・ 事業継続により一定の効果が期待できる事業箇所においては、後続の計画の中で整備を進めていくよう努める。



### 【今後の方針(案)】

- ・ 引き続き、岐阜・滋賀交流圏域における観光振興による広域的地域活性化計画の中で、予算の確保に努め、進捗が遅れた事業箇所も計画的に道路整備を進めていく。



社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	岐阜・滋賀交流圏域における観光振興による広域的地域活性化計画												
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	岐阜県												
計画の目標	岐阜県岐阜・西濃地域、滋賀県湖北地域は、名城に代表される戦国時代の歴史を継承する観光資源を有するだけでなく、中部北陸圏の知名度向上を図る「昇龍道プロジェクト」の構成地域に属しており、高速道路を基軸とした観光客の誘致に力を注いでいるところである。これまで魅力的な観光資源が交通の不便さにより逃避されていたが、名神高速自動車道、北陸高速自動車道上にスマートインターチェンジが開設される予定（H30：養老SIC、H28：小谷城SIC・安八SIC）となり、観光客を誘致しやすい環境が整備されつつある。加えて、東海環状自動車道西回りの開通が見込まれていることから、当該地域においても各地の主要拠点を結ぶアクセス道路の整備や、インターチェンジ周辺地域の交通機能の強化等、広域的な地域の活性化に資する事業を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	7,000	A	7,000	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H26)	(H29)	(H31)
1	【岐阜県・滋賀県 共通目標】岐阜県（岐阜・西濃地域）と滋賀県（湖北地域）の観光客数2,398万人（H25）から2,819万人（H31）に増加（421万人の増）			
	【岐阜県・滋賀県 共通目標】岐阜県（岐阜・西濃地域）と滋賀県（湖北地域）における観光客数 岐阜県・滋賀県湖北地域における計画区域内の観光入込客数の増加	2398万人	2600万人	2819万人
2	【岐阜県 単独目標】岐阜県岐阜・西濃地域における、観光客数1,531万人（H25）から1,900万人（H31）に増加（369万人の増）			
	【岐阜県 単独目標】岐阜県岐阜・西濃地域における観光客数	1531万人	1700万人	1900万人

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
広域連携事業	A11-001	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国) 157号 能郷工 区	バイパス L=900m	本巣市			■	■	■	500		—	
		1-A1-1																		
	A11-002	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国) 418号 水品工 区	現道拡幅 L=900m	山県市		■	■	■	■	400		—	
		1-A1-2																		
	A11-003	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国) 418号 森平工 区	待避所設置 L=300m	山県市			■	■	■	100		—	
		1-A1-3																		
	A11-004	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国) 418号 水棚工 区	現道拡幅 L=280m	山県市					■	300		—	
		1-A1-4																		
	A11-005	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国) 418号 奥谷工 区	現道拡幅 L=280m	本巣市					■	300		—	
		1-A1-5																		
	A11-006	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主) 山東本巣線 長瀬 工区	現道拡幅 L=800m	揖斐川町	■					20		—	
		1-A1-6																		

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
広域連携事業	A11-007	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主) 岐阜関ヶ原線 軽 海工区	現道拡幅 L=400m	本巣市		■	■			900		—	
		1-A1-7 H30より道路事業へ変更																		
	A11-008	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主) 岐阜関ヶ原線 府 中・伊吹工区	現道拡幅 L=3220m	関ヶ原町	■	■	■	■	■	1,000		—	
		1-A1-8																		
	A11-009	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主) 岐阜関ヶ原線 安 次工区	現道拡幅 L=100m	神戸町	■					800		—	
		1-A1-9																		
	A11-010	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主) 関本巣線 三輪工 区	現道拡幅 L=200m	岐阜市					■	200		—	
		1-A1-10																		
	A11-011	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(一) 岐阜羽島線 茜部 工区	現道拡幅 L=740m	岐阜市	■	■	■			399		—	
		1-A1-11																		
	A11-012	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(一) 桑原下中線 下中 工区	バイパス L=630m	羽島市			■	■	■	300		—	
		1-A1-12																		

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
広域連携事業	A11-013	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(一) 下中笠松線 城屋 敷工区	現道拡幅 L=300m	羽島市	■	■	■	■		130		—	
		1-A1-13																		
	A11-014	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(一) 安八平田線 森部 工区	現道拡幅 L=200m	安八町					■	251		—	
		1-A1-14																		
	A11-015	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(一) 安八海津線 土倉 工区	現道拡幅 L=680m	海津市					■	300		—	
		1-A1-15																		
	A11-016	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(一) 牧田室原線 橋爪 工区	現道拡幅 L=200m	養老町	■	■				500		—	
		1-A1-16 H30より道路事業へ変更																		
	A11-017	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(一) 牧田関ヶ原線 平 井工区	バイパス L=700m	関ヶ原町	■	■				600		—	
		1-A1-17																		
											小計						7,000			
											合計						7,000			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制  
岐阜県事業評価監視委員会に意見を聴取

事後評価の実施時期

令和5年2月6日

公表の方法

岐阜県ホームページで公表予定

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

・限られた予算の中、優先順位をつけ、道路整備を行った結果、平成29年から令和元年には観光客数が増加するなど、観光振興による広域的地域活性化に一定の成果を上げることができた。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

・引き続き、岐阜・滋賀交流圏域における観光振興による広域的地域活性化計画の中で、予算の確保に努め、進捗が遅れた事業箇所も計画的に道路整備を進めていく。

案件番号：

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	2819万人
	最終実績値	2773万人
岐阜県の岐阜・西濃地域と滋賀県の湖北地域の観光入込客数		
新型コロナウイルス感染拡大の影響		
2	最終目標値	1900万人
	最終実績値	1880万人
岐阜県の岐阜・西濃地域の観光入込客数		
新型コロナウイルス感染拡大の影響		

# 事後評価 社会資本総合整備計画

## 飛越交流圏域活性化計画

 県土整備部道路建設課  
令和5年2月6日


1

### 社会資本整備総合交付金について



社会資本整備総合交付金(略称:社総金)

社会資本総合整備計画の策定

- 
- ・地域が抱える政策課題を地方公共団体自ら抽出
  - ・課題に対して3~5年間で達成することを目標とする定量的な指標を設定
  - ・目標を達成するために必要な事業箇所を選定
  - ・自主的に整備計画の妥当性等を評価した後、計画を国土交通大臣に提出

事業実施(3~5年)

事後評価

#### 【評価事項】

- ①事業の進捗状況
- ②事業効果の発現状況
- ③成果目標の実現状況
- ④今後の方針



- ・岐阜県事業評価監視委員会への意見聴取
- ・事後評価の結果の公表、国土交通大臣への報告

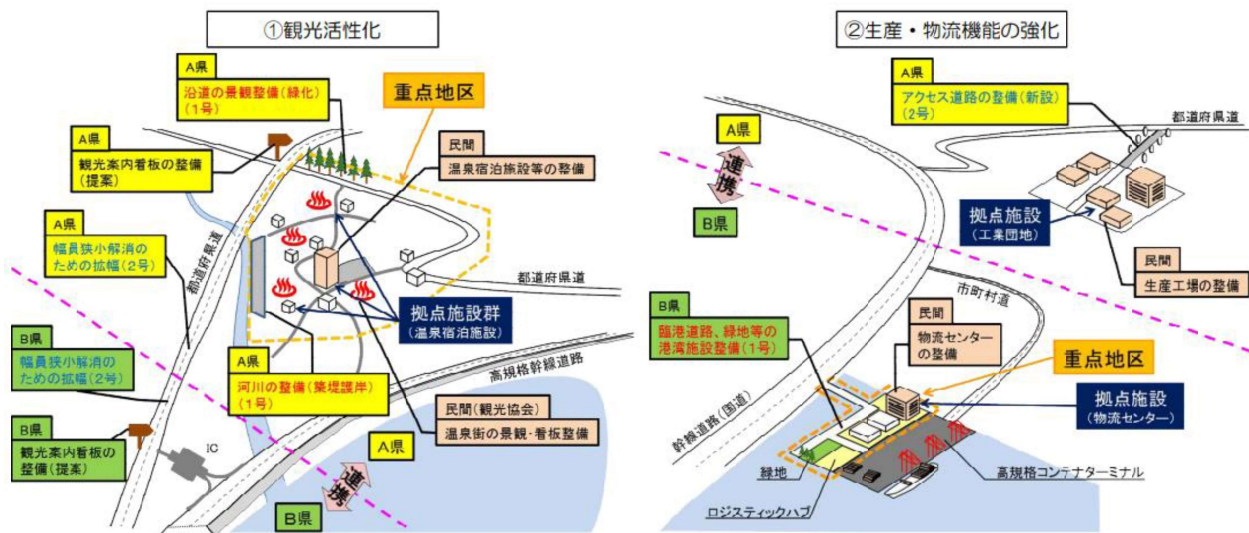
2

## 事業の趣旨

広域にわたる人の往来又は物資の流通を活発にする民間等の活動を通じて地域を活性化することを目的に、基盤整備事業等をタイミング良く実施するための事業

## 対象事業

- ・重点地区内における事業で、拠点施設の整備に関連して一体的に実施することが必要な事業
- ・拠点施設で行われる広域的特定活動に伴う人の往来又は物資の流通に対応するために必要な事業



3

# 本計画の概要

## ■ 計画名

飛越交流圏域活性化計画

## ■ 計画の期間

平成28年度～令和2年度(5年間)

## ■ 計画の対象

道路整備事業(現道拡幅、バイパス)

## ■ 計画の目標

広域的な周遊観光ルートへの道路整備などを推進し、地域振興を図る

## ■ 計画の成果目標

富山県・岐阜県の観光入込客数を増加させる

→具体的な成果目標

1. 岐阜県(飛騨地域)・富山県における観光客入込数  
H26: 3,471万人 → R2: 3,895万人(424万人増)
2. 飛騨地域における観光入込客数  
H26: 567万人 → R2: 769万人(202万人増)

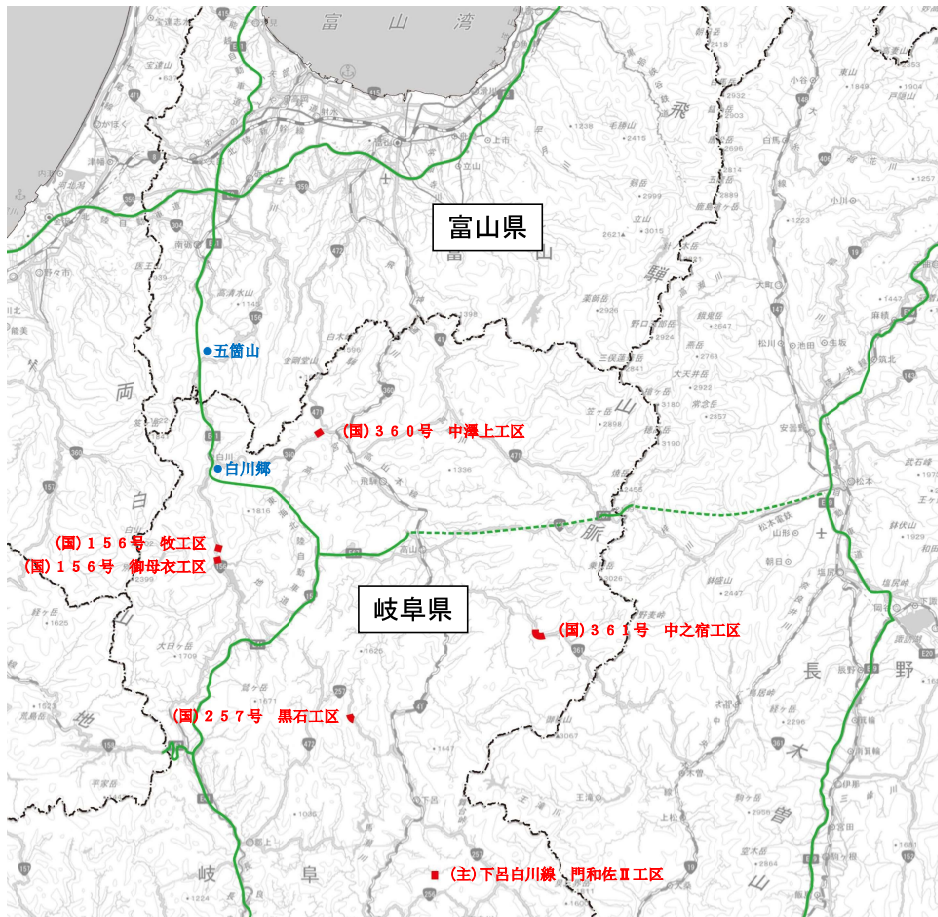
4



■事業進捗状況

事業箇所	整備箇所	令和2年度まで(計画期間内)に完了	令和4年度内完成予定	現在整備中箇所
(国)360号 中澤上工区	飛騨市			○
(国)361号 中之宿工区	高山市	R2		
(国)156号 御母衣工区	白川村	H29		
(国)156号 牧工区	白川村	H28		
(主)下呂白川線 門和佐Ⅱ工区	下呂市	R2		
(国)257号 黒石工区	下呂市			○
合計	6箇所	4箇所	-	2箇所

事業箇所図



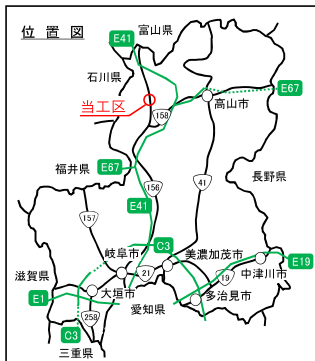
## 主な事業箇所(事業効果の発現状況(例))

### (国)156号 <sup>みほろ</sup> 御母衣工区

- 整備箇所：白川村福島～牧
- 事業内容：雪崩対策 L=100m
- 完成：平成29年度

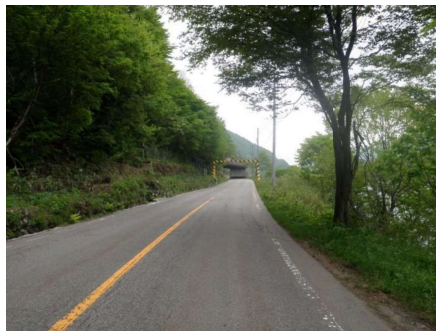
#### <事業の目的>

- ◎観光拠点へのアクセス向上
- ◎雪崩対策



#### ○着手前の状況

写真①



#### ○完成供用後の状況

写真①



7

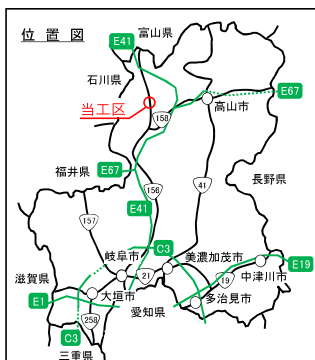
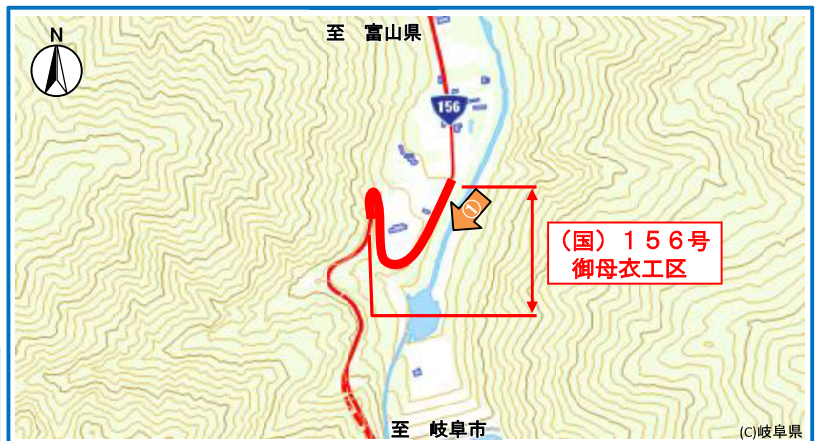
## 主な事業箇所(事業効果の発現状況(例))

### (国)156号 <sup>まき</sup> 牧工区

- 整備箇所：白川村牧
- 事業内容：現道拡幅 L=850m
- 完成：平成28年度

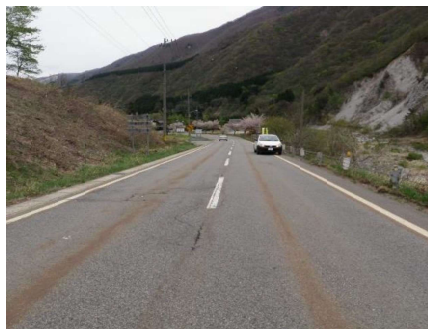
#### <事業の目的>

- ◎観光拠点へのアクセス向上
- ◎登坂車線の設置



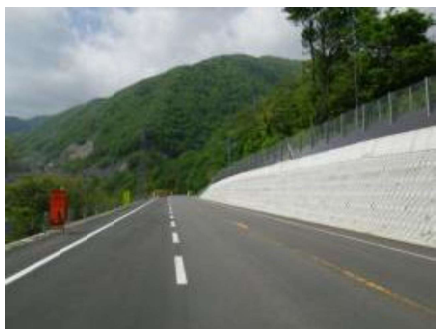
#### ○着手前の状況

写真①



#### ○完成供用後の状況

写真①



8

## ■定量的指標

観光客数3,471万人(H26)から3,895万人(H32)に増加(424万人の増)  
 観光客数567万人(H26)から769万人(H32)に増加(202万人の増)

## ■定量的指標の算定式

岐阜県(飛騨地域)・富山県における観光入込客数の増加  
 (観光客入込数の増加) = (評価時点の観光客入込客数) - (H26の観光客入込数)  
 飛騨地域における観光入込客数の増加  
 (観光客入込数の増加) = (評価時点の観光客入込数) - (H26の観光客入込数)

## ■実現状況

( )は計画当初(現況値)との差

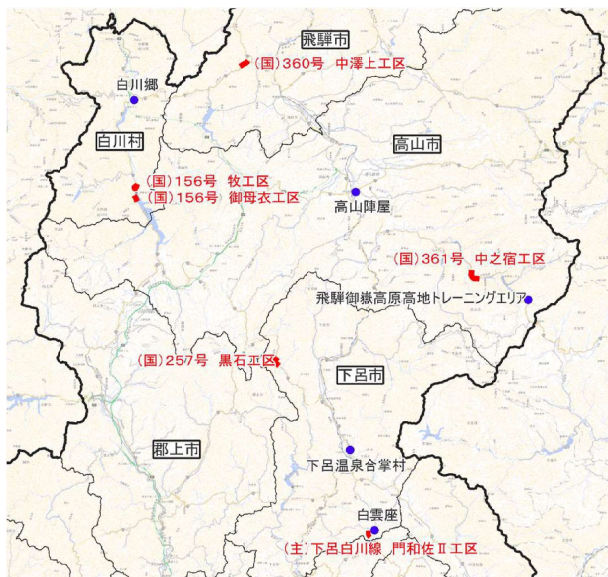
	計画	実績	計画との差
岐阜県(飛騨地域)・富山県の観光入込客数	R2末	R2末	
	3,895万人(+424万人)	2,052万人(-1,419万人)	-1,843万人
飛騨地域の観光入込客数	R2末	R2末	
	769万人(+202万人)	366万人(-201万人)	-403万人

出典:富山県観光客入込数等  
 岐阜県観光入込客統計調査より

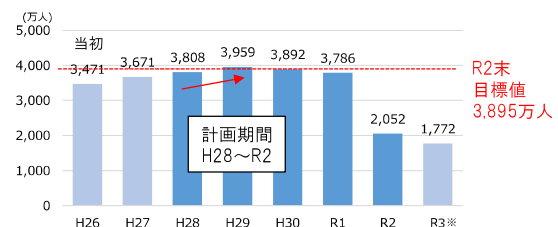
# まとめ(今後の方針(案))

## ◆定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

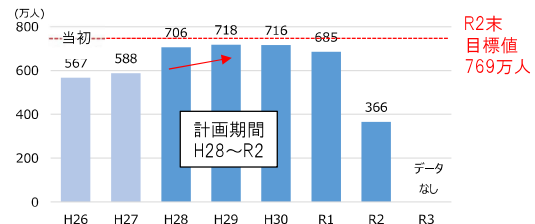
- 限られた予算の中、事業箇所に優先順位をつけ予算配分することで、道路整備を一因として、平成28年から平成29年には観光客数が増加するなど、観光振興による広域的な地域活性化に一定の成果を上げることができた。
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和元年から観光客数が激減したため、目標達成には至らなかった。



## ■岐阜県(飛騨地域)・富山県の観光客入込数の推移



## ■岐阜県(飛騨地域)の観光客入込数の推移



出典:富山県観光客入込数等、岐阜県観光入込客統計調査より  
 ※R3は岐阜県データなしのため、富山県のみ

### 【考察】

- ・ コロナ禍においても限られた予算の中で優先順位をつけながら事業をすすめたことで一定の成果が発現されているものの、目標達成のためにはアフターコロナを見据え、継続して事業を進める必要がある。
- ・ 事業継続により一定の効果が期待できる事業箇所においては、後続の計画の中で整備を進めていくよう努める。



### 【今後の方針（案）】

- ・ 引き続き、飛越交流圏域活性化計画計画の中で、予算の確保に努め、進捗が遅れた事業箇所も計画的に道路整備を進めていく。

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	飛越交流圏域活性化計画												
計画の期間	平成28年度～平成32年度(5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	岐阜県												
計画の目標	富山県と岐阜県は、世界遺産である「白川郷・五箇山合掌造り集落」のほか魅力的な観光資源を数多く有しており、「富山・岐阜交流の日」協定や「昇龍道プロジェクト」など広域観光の共同推進に力を注いでいるところである。これに加え、北陸新幹線の開業や、東海北陸自動車道の4車線化など高速交通ネットワークの進展によって、飛騨越中エリアは更なる観光客の増加が見込まれる。このことから両県が連携して広域的な周遊観光ルートの道路整備などを推進し、地域振興を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3,000	A	3,000	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H26末)	(H30末)	(H32末)
1	【富山県・岐阜県 共通目標】観光客数3,471万人(H26)から3,895万人(H32)に増加(424万人の増)			
	【富山県・岐阜県 共通目標】岐阜県(飛騨地域)・富山県における観光入込客数の増加 (観光客入込数の増加) = (評価時点の観光客入込数) - (H26の観光客入込数)	3471万人	3773万人	3895万人
2	【岐阜県 単独目標】観光客数567万人(H26)から769万人(H32)に増加(202万人の増)			
	【岐阜県 単独目標】飛騨地域における観光入込客数の増加 (観光客入込数の増加) = (評価時点の観光客入込数) - (H26の観光客入込数)	567万人	718万人	769万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	--	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国)360号 中澤上 工区	現道拡幅 L=600m	飛騨市	■	■	■	■	■	450	—	
		1-A1-1																	
	A11-002	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国)361号 中之宿 工区	現道拡幅 L=1,350m	高山市	■	■	■	■	■	700	—	
		1-A1-2																	
	A11-003	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国)156号 御母衣 工区	雪崩対策 L=100m	白川村	■	■				500	—	
		1-A1-3 H30より道路事業へ変更																	
	A11-004	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国)156号 牧工区	現道拡幅 L=850m	白川村	■					150	—	
		1-A1-4																	
	A11-005	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主)下呂白川線 門和 佐Ⅱ工区	バイパス L=480m	下呂市	■	■	■	■	■	650	—	
		1-A1-5																	
	A11-006	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国)257号 黒石工 区	バイパス L=850m	下呂市	■	■	■	■	■	550	—	
		1-A1-6																	
											小計						3,000		

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							II28	II29	II30	II31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						3,000			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制  
岐阜県事業評価監視委員会に意見を聴取

事後評価の実施時期

令和5年2月6日

公表の方法

岐阜県ホームページで公表予定

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

- ・限られた予算の中、事業箇所優先順位をつけ予算配分することで、道路整備を一因として、平成28年から平成29年には観光客数が増加するなど、観光振興による広域的な地域活性化に一定の成果を上げることができた。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和元年から観光客数が激減したため、目標達成には至らなかった。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

- ・引き続き、飛越交流圏域活性化計画計画の中で、予算の確保に努め、進捗が遅れた事業箇所も計画的に道路整備を進めていく。

案件番号：



○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	岐阜県の飛騨圏域及び富山県における観光入込客数	
	最終目標値	3895万人
	最終実績値	2052万人
2	岐阜県の飛騨圏域における観光入込客数	
	最終目標値	769万人
	最終実績値	366万人

# 事後評価 社会資本総合整備計画

## 愛知岐阜長野における 広域的産業・物流活性化計画

 国土整備部道路建設課  
令和5年2月6日


1

### 社会資本整備総合交付金について



社会資本整備総合交付金(略称:社総金)

社会資本総合整備計画の策定

- 
- ・地域が抱える政策課題を地方公共団体自ら抽出
  - ・課題に対して3～5年間で達成することを目標とする定量的な指標を設定
  - ・目標を達成するために必要な事業箇所を選定
  - ・自主的に整備計画の妥当性等を評価した後、計画を国土交通大臣に提出

事業実施(3～5年)

事後評価

#### 【評価事項】

- ①事業の進捗状況
- ②事業効果の発現状況
- ③成果目標の実現状況
- ④今後の方針



- ・岐阜県事業評価監視委員会への意見聴取
- ・事後評価の結果の公表、国土交通大臣への報告

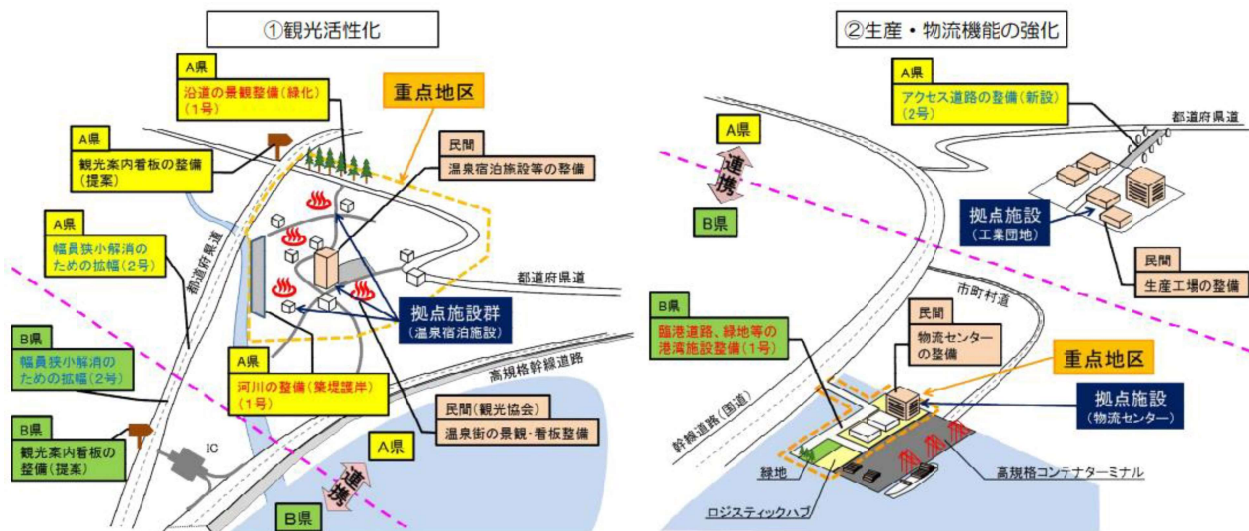
2

## 事業の趣旨

広域にわたる人の往来又は物資の流通を活発にする民間等の活動を通じて地域を活性化することを目的に、基盤整備事業等をタイミング良く実施するための事業

## 対象事業

- ・重点地区内における事業で、拠点施設の整備に関連して一体的に実施することが必要な事業
- ・拠点施設で行われる広域的特定活動に伴う人の往来又は物資の流通に対応するために必要な事業



3

# 本計画の概要

## ■ 計画名

愛知岐阜長野における広域的産業・物流活性化計画

## ■ 計画の期間

平成28年度～令和2年度(5年間)

## ■ 計画の対象

道路整備事業(現道拡幅、バイパス)

## ■ 計画の目標

愛知県、岐阜県、長野県における物流の信頼性・効率性を高め、産業の活性化を図る

## ■ 計画の成果目標

計画区域における製造品出荷額と農林産出額の増加

→具体的な成果目標

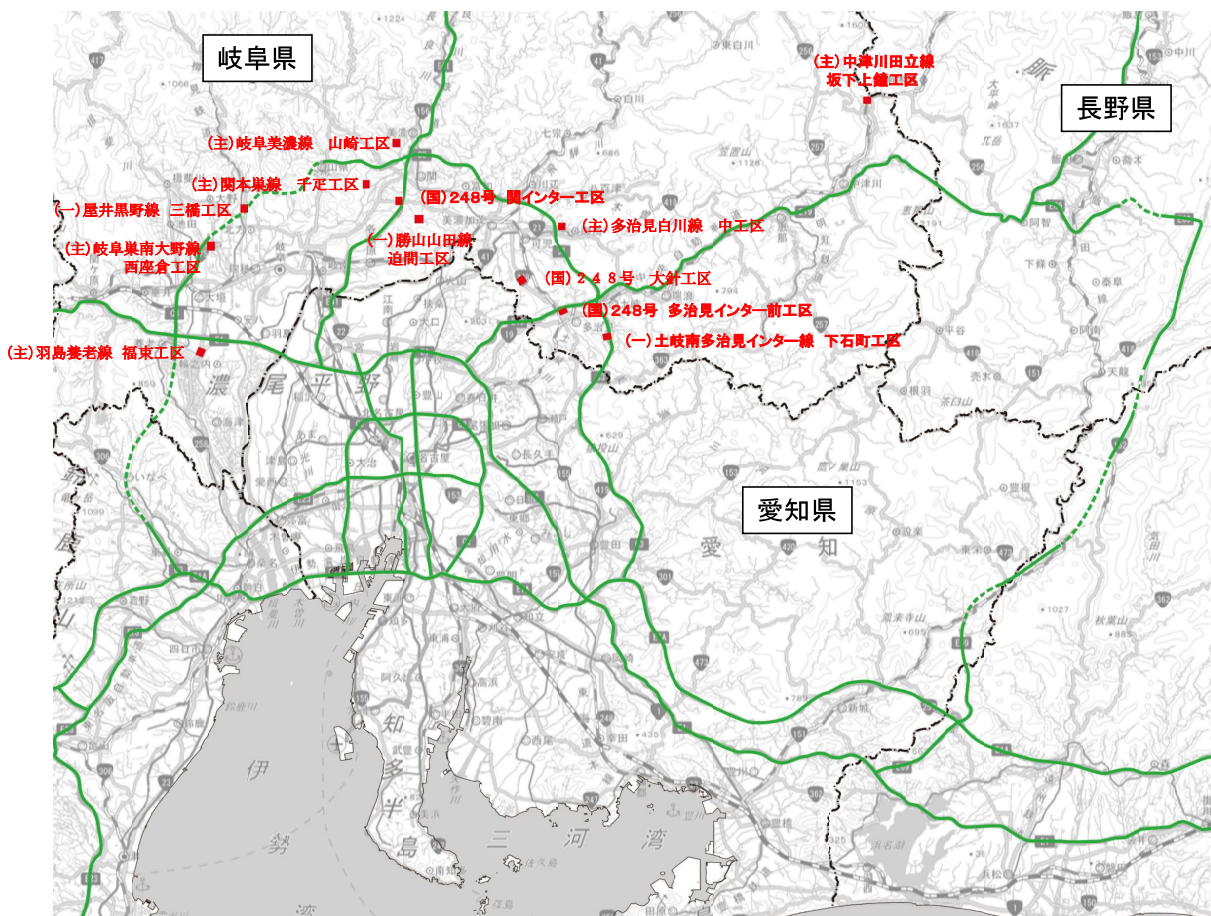
1. 愛知岐阜長野における製造品出荷額の増加  
(H28)8兆9,561億円 → (R2)9兆5,118億円
2. 愛知岐阜長野における農林産出額の増加  
(H28)4,557億円 → (R2)4,730億円
3. 製造品出荷額の増加  
(H28)2兆3,043億円 → (R2)2兆6,143億円
4. 農林産出額の増加  
(H28)1,185億円 → (R2)1,264億円

4

■事業進捗状況

事業箇所	整備箇所	令和2年度まで(計画期間内)に完了	令和4年度内完成予定	現在整備中箇所
(国)248号 大針工区	多治見市	H28		
(国)248号 多治見インター前工区	多治見市			○
(一)土岐南多治見インター線 下石町工区	土岐市			○
(主)中津川田立線 坂下上鐘工区	中津川市			○
(一)勝山山田線 迫間工区	関市	H28		
(国)248号 関インター工区	関市	H30		
(主)岐阜美濃線 山崎工区	美濃市			○
(主)多治見白川線 中工区	御嵩町			○
(主)関本巣線 千疋工区	関市			○
(一)屋井黒野線 三橋工区	本巣市			○
(主)岐阜巣南大野線 西座倉工区	神戸町			○
(主)羽島養老線 福束工区	輪之内町			○
合計	12箇所	3箇所	0箇所	9箇所

事業箇所図



# 主な事業箇所(事業効果の発現状況(例))

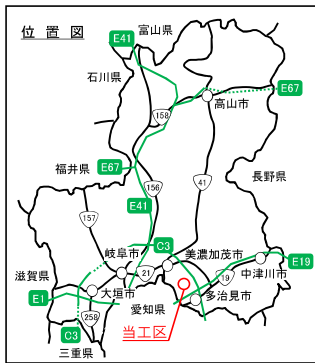
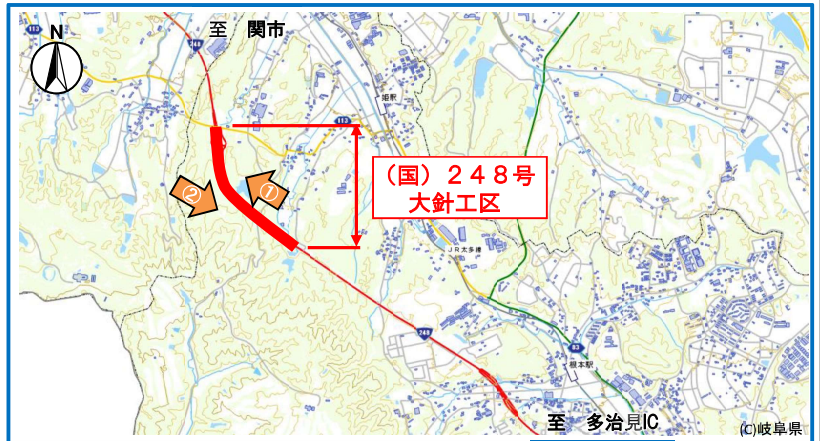
## (国)248号 大針工区

おおはり

- 整備箇所：多治見市北丘町～大藪町
- 事業内容：現道拡幅 L=900m
- 完成：平成28年度

### <事業の目的>

- ◎中央自動車道 多治見ICへのアクセス向上
- ◎渋滞の解消



### ○着手前の状況

写真①



### ○完成供用後の状況

写真①



7

# 主な事業箇所(事業効果の発現状況(例))

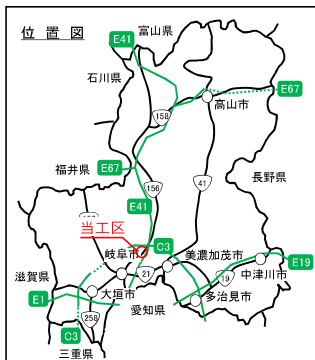
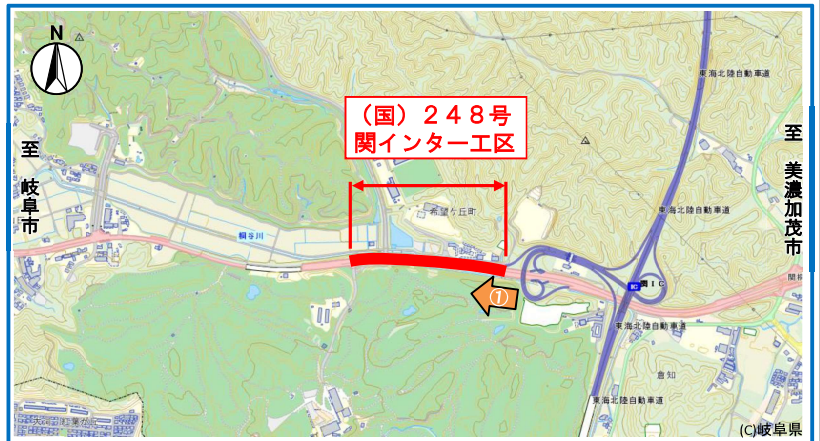
## (国)248号 関インター工区

せき

- 整備箇所：関市山田～倉知
- 事業内容：現道拡幅 L=500m
- 完成：平成30年度

### <事業の目的>

- ◎東海北陸自動車道 関ICへのアクセス向上
- ◎渋滞の緩和



### ○着手前の状況

写真①



### ○完成供用後の状況

写真②



8

# 計画の成果目標(定量的指標)の実現状況

## ■定量的指標

愛知岐阜長野における製造品出荷額の増加	(H28)8兆9,561億円	→	(R2)9兆5,118億円
愛知岐阜長野における農林産出額の増加	(H28)4,557億円	→	(R2)4,730億円
岐阜県の製造品出荷額の増加	(H28)2兆3,043億円	→	(R2)2兆6,143億円
岐阜県の農林産出額の増加	(H28)1,185億円	→	(R2)1,264億円

## ■定量的指標の算定式

- 愛知岐阜長野の計画区域における製造品出荷額の増加
- 愛知岐阜長野の計画区域における農林産出額の増加
- 岐阜県の製造品出荷額の増加
- 岐阜県の農林産出額の増加

## ■実現状況

	計画	実績	計画との差
愛知岐阜長野の計画区域における製造品出荷額の増加	R2末	R2末	
	9兆5,118億円	9兆130億円	-4,988億円
愛知岐阜長野の計画区域における農林産出額の増加	R2末	R2末	
	4,730億円	4,320億円	-410億円
岐阜県の製造品出荷額の増加	R2末	R2末	
	2兆6,143億円	2兆6,945億円	+802億円
岐阜県の農林産出額の増加	R2末	R2末	
	1,264億円	1,139億円	-125億円

出典：工業統計調査、生産農業所得統計、林業産出額より

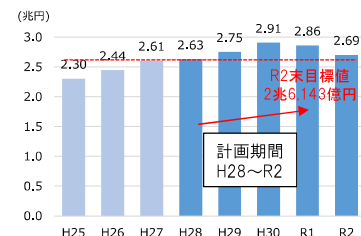
# まとめ(今後の方針(案))

## ◆定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

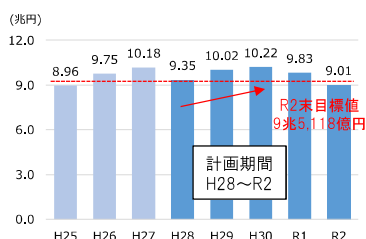
- 限られた予算の中、事業箇所に優先順位をつけ予算配分することで、道路整備を一因として、岐阜県内の製造品出荷額が増加するなど地域活性化に一定の成果を上げることができた。
- 岐阜県単独の製造品出荷額の目標値は達成することができたが、愛知岐阜長野の共通目標と岐阜県単独の農林産出額の目標値は達成することができなかった。



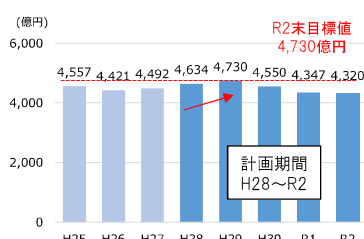
## ■岐阜県の製造品出荷額



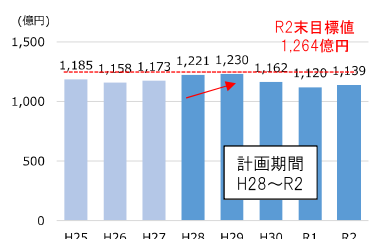
## ■愛知岐阜長野の製造品出荷額



## ■愛知岐阜長野の農林産出額



## ■岐阜県の農林産出額



出典：工業統計調査、生産農業所得統計、林業産出額より

### 【考察】

- ・ コロナ禍においても限られた予算の中で優先順位をつけながら事業をすすめたことで一定の成果が発現されているものの、目標達成のためにはアフターコロナを見据え、継続して事業を進める必要がある。
- ・ 事業継続により一定の効果が期待できる事業箇所においては、後続の計画の中で整備を進めていくよう努める。



### 【今後の方針(案)】

- ・ 引き続き、愛知岐阜長野における広域的産業・物流活性化計画の中で、予算の確保に努め、進捗が遅れた事業箇所も計画的に道路整備を進めていく。

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	愛知岐阜長野における広域的産業・物流活性化計画												
計画の期間	平成28年度～平成32年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	岐阜県												
計画の目標	<p>本地域は、世界トップクラスの自動車関連産業、世界市場への参入を目指す航空宇宙産業などの関連企業が集積した工業団地や、全国でも上位を占める農産物、高級国産木材として有名な木曽ヒノキを中心とした木材などの流通施設において、密接な連携により産業・物流活動が活発に行われている。さらに、低燃料・次世代自動車、航空旅客機などの世界的な需要の拡大、全国的な食の安心・安全への要求の高まりや信頼性の高い国産木材の需要の増加が見込まれるとともに、既存の中央自動車道、東名高速道路、東海北陸自動車道に加え、新東名高速道路の愛知県内の開通、東海環状自動車道、三遠南信自動車道など高規格幹線道路の整備が進められており、「愛知・岐阜・長野地域」において産業のポテンシャルが飛躍的に高まっている。このポテンシャルを高めるべく、高規格道路と産業拠点とのアクセス道路の整備により、物流の効率性を高め、ストック効果の最大化や広域的な競争力を強化し、本地域のさらなる産業活性化を図る。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3,000	A	3,000	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28)	(H30末)	(H32末)
1	【愛知県・岐阜県・長野県 共通目標】計画区域における製造品出荷額の増加 (H28) 8兆9,561億円 → (H32) 9兆5,118億円 【愛知県・岐阜県・長野県 共通目標】愛知岐阜長野の計画区域における製造品出荷額の増加	89561億円	億円	95118億円
2	【愛知県・岐阜県・長野県 共通目標】計画区域における農林産出額の増加 (H28) 4,557億円 → (H32) 4,730億円 【愛知県・岐阜県・長野県 共通目標】愛知岐阜長野の計画区域における農林産出額の増加 (農林産出額：農業産出額及び木材生産産出額)	4557億円	億円	4730億円
3	【岐阜県の目標】製造品出荷額の増加 (H28) 2兆3,043億円 → (H32) 2兆6,143億円 【岐阜県の目標】製造品出荷額の増加	23043億円	億円	26143億円
4	【岐阜県の目標】農林産出額の増加 (H28) 1,185億円 → (H32) 1,264億円 【岐阜県の目標】農林産出額の増加 (農林産出額：農業産出額及び木材生産産出額)	1185億円	億円	1264億円

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------



A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
広域連携事業	A11-001	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国) 248号 大針工区	現道拡幅 L=900m	多治見市	■					50		—		
		1-A1-1																			
	A11-002	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国) 248号 多治見インター前工区	現道拡幅 L=521m	多治見市	■	■	■	■	■		900		—	
		1-A1-2																			
	A11-003	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府県道	改築	(一) 土岐南多治見インター線 下石町工区	バイパス L=400m	土岐市	■	■	■	■	■		700		—	
		1-A1-3																			
	A11-004	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府県道	改築	(主) 中津川田立線 坂下上鐘工区	現道拡幅 L=200m	中津川市		■	■	■	■		390		—	
		1-A1-4																			
	A11-005	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府県道	改築	(一) 勝山山田線 迫間工区	現道拡幅 L=1000m	関市	■						30		—	
		1-A1-5																			
	A11-006	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国) 248号 関インター工区	現道拡幅 L=500m	関市	■	■	■				200		—	
		1-A1-6																			

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
広域連携事業	A11-007	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主) 岐阜美濃線 山崎 工区	現道拡幅 L=520m	美濃市					■	200		—		
		1-A1-7																			
	A11-008	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主) 多治見白川線 中 工区	交差点改良 L=200m	御嵩町	■						20		—	
		1-A1-8																			
	A11-009	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主) 関本巣線 千疋工 区	現道拡幅 L=300m	関市					■	100		—		
		1-A1-9																			
	A11-010	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(一) 屋井黒野線 三橋工 区	バイパス L=400m	本巣市					■	200		—		
		1-A1-10																			
	A11-011	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主) 岐阜巣南大野線 西座倉工区	現道拡幅 L=300m	神戸町	■						10		—	
		1-A1-11																			
	A11-012	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主) 羽島養老線 福東 工区	交差点改良 L=300m	輪之内町					■	200		—		
		1-A1-12																			
										小計							3,000				

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							II28	II29	II30	II31	R02			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						3,000		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

岐阜県事業評価監視委員会に意見を聴取

事後評価の実施時期

令和5年2月6日

公表の方法

岐阜県ホームページで公表予定

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

・限られた予算の中、事業箇所により優先順位をつけ予算配分することで、道路整備を一因として、岐阜県内の製造品出荷額が増加するなど地域活性化に一定の成果を上げることができた。  
・岐阜県単独の製造品出荷額の目標値は達成することができたが、愛知岐阜長野の共通目標と岐阜県単独の農林産出額の目標値は達成することができなかった。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

・引き続き、愛知岐阜長野における広域的産業・物流活性化計画の中で、予算の確保に努め、進捗が遅れた事業箇所も計画的に道路整備を進めていく。

案件番号：

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	岐阜県・愛知県・長野県の計画区域における製造出荷額	
	最終目標値	95118億円 新型コロナウイルス感染拡大の影響
	最終実績値	90130億円
2	岐阜県・愛知県・長野県の計画区域における農林産出額	
	最終目標値	4730億円 新型コロナウイルス感染拡大の影響
	最終実績値	4320億円
3	岐阜県における製造出荷額	
	最終目標値	26143億円
	最終実績値	26945億円
4	岐阜県における農林産出額	
	最終目標値	1264億円 新型コロナウイルス感染拡大の影響
	最終実績値	1139億円